

香川大学総合生命科学研究センター改組にあたって

2022 年 3 月 センター長 神鳥 成弘

総合生命科学研究センターは、2007 年 4 月の設置以来、研究・研究支援・教育活動を行ってきましたが、2022 年 4 月より研究基盤センターに改組されることとなりました。総合生命科学研究センターは、この 15 年間、機器・設備の新規導入、建物改修工事、文部科学省特別経費採択等の活動を通して、微力ながらも、香川大学の研究に貢献してきたものと考えております。これらの活動においては、歴代の研究担当理事の諸先生、研究協力グループをはじめ多くの関係部署の職員、センター会議委員の方々等、多くの教職員の皆様から多大なるご支援とご協力をいただきました。厚く御礼申し上げます。来年度から始まる研究基盤センターは、研究支援・機器設備共同利用の推進を業務として活動してまいります。研究基盤センターにおきましても、これまでと変わらぬ、ご支援・ご協力のほど、よろしくお願い申し上げます。

総合生命科学研究センターの 15 年間の活動

2007 年 4 月 香川大学総合生命科学研究センター設置

2008 年 3 月 実験実習機器部門・宮武准教授 定年退職

2008 年 4 月 実験実習機器部門・西 准教授、糖鎖機能解析研究部門・中北准教授 着任

2009 年 3 月 遺伝子研究部門・清末准教授転出（学習院大学）

2009 年 4 月 遺伝子研究部門・多田准教授着任

2009 年 9 月 文部科学省 「新たな価値の創出による成長力の強化」事業、「糖質関連生体高分子 3 次元構造解析システム」導入

2010 年 4 月 文部科学省補正事業「多光子高速レーザー顕微鏡とデジタル電子顕微鏡による微細形態機能解析装置」、「タンパク質解析システム」、「放射線モニタリングシステム」、「実験動物衛生管理システム」導入、「放射性同位元素実験施設の排水設備（貯留槽・希釈槽）」更新

2010 年 4 月～2014 年 3 月 文部科学省特別経費（プロジェクト分）「香川グライコリソース（希少糖・ヒト型糖鎖）」を用いたナノ糖質生命科学研究推進事業」採択

2013 年 4 月 文部科学省補正事業「細胞表面観察システム」導入、「放射線実験施設改修工事」実施

2014 年 3 月 遺伝子研究部門・多田准教授転出（名古屋大学）

2014 年 12 月 「動物実験に関する相互検証」を受け、検証結果報告書を公開

2015 年 12 月 総合生命科学研究センター研究・業務報告会 を開催

2016 年 4 月 新規ガンマカウンターの機器更新

2017 年 5 月 「国立大学法人動物実験施設協議会総会」、「第 58 回日本生化学会中国・四国支部例会」開催

2018 年 3 月 実験実習機器部門・西 准教授 定年退職

2019 年 12 月 動物実験施設改修工事が補正事業で予算化、2020 年 5 月～2021 年 2 月 動物実験施設改修工事实施

2021 年 3 月 動物実験部門・宮下准教授 定年退職

2021 年 4 月 動物実験部門・伊藤准教授 着任